

第5回 東京工業大学 高校生のための先端科学・技術フォーラムに参加しました **20170614**

6月14日（水）、「第5回東京工業大学 高校生のための先端科学・技術フォーラム」に、前期・後期生徒あわせて27人が参加しました。

講演では、建築家でもある安田幸一教授による水族館建築についての話を伺いました。「魚をきれいに
見せる水槽に使われるアクリルパネルは、日本がリードする技術である。光の透過率は99.9%で、トン
ネル型水槽を作ることできる。」「水をきれいに見せるために、水族館の裏にろ過タンクがある。」

「目の見えない方々でも、触って楽しめる魚の模型がある。」など、普段は見られない水族館の内側や、
設計にまつわる話などをお話いただきました。また、「意見の対立を、もう一度自分の意見を振り返る
チャンスと捉え、受け入れられなくても折れない心で前向きに進むしかない。」など、安田教授の建築家
としてのスタンスや心構えなどもお話いただきました。

講演の終了後に、東京工業大学の学生の方から大学生活や研究活動の話を伺う時間もあり、勉強への意
欲が高まりました。何と一人は小石川の卒業生で、フォーラム終了後も個別の質問に答えてくださり、
大いに盛り上がりました。



東京工業大学 大岡山キャンパスにて